

活動報告書

委員会名	会員組織委員会
理事委員長	戸田幹雄

【上半期活動実績】

- 1 会員の維持と増強計画
前年度は「GO, GO, 65」作戦により、飛躍的な会員増強があった。これを受けて当年度は【クオリティー75作戦】を提唱し、純増3名を目標に、会員全員で俺が(私が)やるとの覚悟で会員増強に取り組んできた。
上半期では入会5名・退会4名であった。現会員は70名である。
- 2 ロータリー情報活動の明確化
新会員育成のために、ファイヤー・サイド・ミーティング、更には研修セミナーを計画実施してきた。
上半期ではファイヤー・サイド・ミーティングを4回、研修セミナーを2回実施して、親睦を深めると共に会員としての自覚と誇りを醸成した。

【下半期活動予定】

- 1 会員の維持と増強計画
クオリティー75チーム編成に従って各チーム1名確保を目指していくこととする。
- 2 ロータリー情報活動の明確化
若手会員の急増に鑑み、入会後のフォローアップにつながる親睦・研修プログラムの充実を図る。

委員会名 会員増強・職業分類
委員長名 杉本 嘉朗

【上半期活動実績】

[会員の増減]

新入会員 5名 (長場、好永、山本、下原、尾形)

退会会員 4名 (田河内、山村、深瀬、吉村)

2014. 1月現在 70名

[職業分類の追加と変更]

榎崎哲也会員：観光事業⇒旅行代理店

増設：健康管理事業 (藤原佐枝子会員)

増設：病院経営 (下原千夏会員)

2014. 1月現在 充填55 未充填115 合計170

【下半期活動予定】

2名の新会員を増強したい。

委員会名 ロータリー情報
委員長名 福田 浩

【上半期活動実績】

- 1 インフォメーション 3件実施
 8月19日 山本会員
 9月25日 下原会員
 10月17日 尾形会員

※ 山本会員、下原会員のインフォメーションの際、推薦会員の同行を失念してしまいました。申し訳ありません。

- 2 研修セミナー 2回実施
 第1回 10月7日 ロータリーの特殊用語の意味・意義
 第2回 12月2日 自分の行いたい奉仕活動／国内外の実例

- 3 ファイヤーサイド・ミーティング

- 第2回 9月3日 砂田会員、松村会員、金田会員
 第3回 10月2日 山肩会員、木下会員、長場会員、好永会員
 第4回 11月21日 藤原会員、山本会員、尾形会員
 第5回 11月26日 姜会員、神田会員、下原会員

【下半期活動予定】

- 1 インフォメーション
 適宜実施する。

- 2 研修セミナー
 平成26年2月17日に第3回研修セミナーを予定している。

- 3 ファイヤーサイド・ミーティング

まだ参加いただいていない新会員（2名）について、日程調整のうえ、実施する予定である。

委員会名	奉仕プロジェクト委員会
理事委員長名	吉川 恵

【上半期活動実績】

会員皆様やご対応いただいた外部団体のご協力のおかげで、職業奉仕委員会、人間尊重・社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、青少年奉仕委員会とも事業計画に基づき活動できた。

【下半期活動予定】

下期も会員全員が参加できるような活動を四奉仕委員会が一体となって企画実行してゆきます。

委員会名	職業奉仕
委員長名	神田 栄治

【上半期活動実績】

1. 職業奉仕の実践的指標である「四つのテスト」の唱和を毎月第二例会で実施。
2. 「職場訪問例会」は12月16日(月)中四国ブロック血液センター及び広島県赤十字血液センターにおいて実施、当クラブの奉仕活動の一つでもある「献血支援活動」の理解を一層深めるうえにおいて非常に有意義なものになった。
3. クラブフォーラム(職業奉仕)を実施。「社会経験を活かした発展途上国での貢献活動」と題し、独立行政法人 国際協力機構 (JICA) 国際協力推進員 (広島県) 大塚善久様に講演いただいた。
4. ロータリーカレンダーを全会員に配布 (一人1部) (継続事業)

反省点

職業奉仕月間が10月でもあるにもかかわらず、プログラム委員会との調整、事前準備の遅れで職場訪問例会が12月、クラブフォーラム(職業奉仕)が1月にずれ込んでしまった。

【下半期活動予定】

1. 職業奉仕の原点である会員の健康の保持推進のため健康診断の斡旋を行う。
2月頃。
2. 会員の職業奉仕実践に貢献した優良従業員の募集と表彰を行う。
3月募集開始、6月表彰。

委員会名 人間尊重・社会奉仕
委員長名 前原 恒泰

【上半期活動実績】

1. 毎月第1週の月曜日 エコドリームの結果調査依頼 前月の結果報告
2. 7月特定非営利活動法人 I PRAY に対し公演支援金を寄付 (継続事業)
3. 7月ひろしま国際平和マラソン協賛金寄付 (継続事業)
4. 7月 第2回リカバリーパレード支援金寄付(継続事業)
5. 7月 青少年育成広島県民会議へ推進事業支援金寄付 (継続事業)
6. 8月 東日本大震災支援事業 福島学童へ平和学習会弁当代・バス代支出
7. 11月 社会福祉法人広島南作業所感謝祭 お祝い金を贈呈 (継続事業)
8. 12月 暴走族少年非行防止講演会 支援金寄付

【下半期活動予定】

1. 14年2月17日 広島市特別支援学校へボーリング・サークルバスケット
贈呈式・交流会
2. 14年5月中旬 献血運動の実施 事前学習会 学生のグループ感謝状贈呈
反省会

委員会名 国際奉仕
委員長名 太田 茂

【上半期活動実績】

- ①アメリカサンタローサからの学生の受け入れを7月19日から22日に行い平和記念公園にて平和教育を実施した。
- ②姉妹クラブの台中西区 RC のメンバーが創立 35 周年記念例会に出席され交流を深めた。
- ③会員から古切手等を収集し、国際奉仕活動支援に用いた。
- ④台中西区 RC へロータリーの友誌（英語版）及びクラブ会報等を送付
- ⑤フィリピン地震災害義援金協力

【下半期活動予定】

- ①カンボジア医療支援に関して検討する。
- ②他国における災害等で支援が必要とされる事態が生じた場合は会員の合意のもとに迅速かつ適切な支援を行う。

委員会名 青少年奉仕
委員長名 嶋本 文雄

【上半期活動実績】

1. 2013年6月18日と25日、7月2日と9日にかけて県立広島大学公開講座において、「食といのちと社会奉仕」の主題で第3回目の広島中央ロータリーの出前講義を開催した。

講師（テーマ）；

高田 隆 会員（口は災いのもとか）
太田 茂 会員（食の安心安全について）
西田由香 県立広島大学教員（食育から健康美を極める）
嶋本文雄 （食に重要な人体の成り立ち）

反省点；参加者が高校生、大学生が主体で、時間帯が火曜日6時20分から7時50分と遅く、参加者人数が少なかった。今年は、会場を変更し、できればマスコミにも宣伝する予定。

2. 11月23, 24日（祝日）、RYLAプログラムが下関にて行われ（一般1名、会員1名）参加した。
テーマ「交流と転換の舞台 関門の流れに君は何を思う」
3. 広島中央ロータリークラブに、県内の大学生のボランティア活動を支援する部門をつくる企画の検討を始めた。

【下半期活動予定】

1. 5月奉仕プロジェクトが行う献血活動、マイカーのるまーデーに参加する大学生とともにいのちの大切さ、地球環境と人間の生について考える
2. 6月から7月に、第4回目の広島中央 RC の出前講義を広島県民文化センターでおこなう。主題は「食といのちと社会奉仕」。現在講師を募集中。

委員会名 ロータリー財団委員会
理事委員長名 吉川 修平

[ロータリー財団年次寄付]

- ①全会員の協力により年間1人150ドルの目標を達成予定（7月、1月）
- ②ロータリー財団月間に因み、「ポールハリスフェロー」「マルチプルポールハリスフェロー」の認証推進運動を展開、下記の16名より申込みをいただいた。
 柚木会員、山本会員、松村会員、竹川会員、吉川恵会員、村上会員、柳川会員、戸田会員、藤村会員、尾形会員、石田会員、金井会員、大坂会員、砂田会員、古旗会員、平分会員
- ③ベネファクター 1名（目標）は会長に依頼予定。
- ④ポリオプラス 1人あたり5ドル（目標）を愛のコイン箱より充当し達成。

[未来計画プロジェクトの推進]

地区補助金活用事業

「広島特別支援学校へ遊戯型運動器具セットを寄贈」

2014年2月17日訪問例会を開催し、贈呈式及び生徒の交流会と施設見学を実施予定。

地区補助金24万円とクラブ資金24万5千円を使用。

[米山記念奨学会年次寄付]

- ①全会員の協力により年間1人16,000円目標を達成予定（7月、1月）
- ②米山功労者 現在1名の申し込みあり（大久保会員）

委員会名 ロータリー財団・米山奨学
委員長名 大久保雅通

【上半期活動実績】

(1) ロータリー財団・米山奨学委員会ミーティング

7月31日と10月16日の2回開催。ロータリー財団についての学習、クラブフォーラムの実施要領の検討、およびポールハリスフェロー認証促進運動実施についての打ち合わせを行った。また財団の最新DVDを全員で鑑賞し、フォーラムでどの部分を見ていただくか選定した。

(2) ロータリー財団月間

11月11日にクラブフォーラムを開催。選定したDVDを供覧し、「ロータリー財団に私たちはどう向き合うか」をテーマに各テーブルでディスカッションと発表を行っていただいた。「ポールハリスフェロー認証推進運動」への協力要請を行った。(目標10件に対し、14会員より申込み)

(3) 米山奨学生

小佐古カウンセラーのご協力を得て、盧尚逸さんへ毎月奨学金授与を行った。12月例会において2回目の卓話(韓国と日本の習慣の違い等)をしていただいた。

(4) 指導者育成・補助金管理セミナー

8月25日、12月15日の2回開催され、いずれも吉川理事と受講した。

(反省点)

委員会報告として、7、8、9月の3回ロータリー財団情報を、10月に米山奨学会についての情報を提供したが、理解を深めていただく時間が十分でなかった。

【下半期活動予定】

(1) 財務から見たロータリー財団の活動について、わかりやすく会員に説明する機会を持つ。

(2) 将来のグローバル補助金の獲得に向け、活動の事例を紹介する。

(3) 米山功労者への協力を呼びかける。

委員会名	クラブ広報委員会
理事委員長名	古澤 宰治

【上半期活動実績】

クラブ会報は順調に発行出来ているが、原稿の収集作成、写真撮影等において、委員のメンバーの協力のおかげである。

広報に関しても、適時クラブ内外に情報発信できている。

IT は、クラブ会報と連動しつつ、迅速な対応ができている。当日中には変更できる体制になっているのは、非常に優れた状態である。

その他

35周年記念事業のリリース

【下半期活動予定】

クラブ会報誌を定期的に発行する。

クラブ内活動の情報リリースを行っていく。

ホームページでの紹介に関して、同好会等の活動報告を掲載したいので、活動を行った場合は、写真と報告書を提供してほしいので、協力をお願いします。

委員会名 クラブ会報・資料保存
委員長名 芥川 宏

【上半期活動実績】

- ①月1回当クラブ会報を発行し、奉仕活動、例会記録、理事役員会議事録等を掲載した。
会報発行日は、概ね当初目標である翌月の第3例会に発行できたものの、会報原稿（ひいては当クラブHP原稿）データの提出・集約の遅れ等により、ゲラ作成や校正作業日程がギリギリとなったり、発行がやや遅れたこともあったことが反省点である。
- ②IT委員会と連携して、当クラブ会報記載内容等を当クラブHPに掲載し、資料保存を行っている。

【下半期活動予定】

- ①引き続き、月1回の当クラブ会報発行を継続する。皆様方におかれましては、会報原稿（ひいては当クラブHP原稿）データの提出を、例会又は行事終了後速やかに提出いただくことを、改めてお願い致します。
- ②引き続き、IT委員会と連携して、資料保存を行う。
- ③同好会活動も、当クラブの特色として、会報への記載及びHPでの資料保存をしておくべき重要性に鑑み、同好会世話役の方々におかれましては、同好会開催ごとに、①活動名、②実施日、③参加人数、④概要、⑤記念写真（最低1枚）を記載した報告書を作成のうえ、当委員長・IT委員長・事務局へ提出いただくことのご協力をお願いします。

委員会名 広 報
委員長名 通谷 章

【上半期活動実績】

35周年記念事業のリリース

【下半期活動予定】

適宜、クラブ内活動の情報リリースを行っていく。

委員会名 I T
委員長名 吉清 有三

【上半期活動実績】

1. 報告があったモノは、全てホームページにアップロードした。
2. 例会、行事などの記録画像の必要なモノはホームページにアップロードした。
3. 入会者、退会者のデータは更新した。

【下半期活動予定】

上半期に準じて、資料保存を目的に活動を行う。

委員会名 クラブ管理運営委員会
理事委員長 村上 恒二

【上半期活動実績】

各委員会の報告どおり、計画に基づいた行事について、円滑に実行できました。

出席委員会の尽力により出席率100%に保持できました。

親睦委員会の諸行事は、参加者が多く、盛会に終えることができました。特に会員が増えた要因が大きかったと思います。

プログラムでは、新入会員の卓話の機会が少なくなっていますが、伝統工芸品関連卓話等をシリーズで計画して頂き、充実したプログラムを組んで頂きました。

SAAにつきましては、会場の運営に気配りを頂き、ニコニコ箱につきましても多くの記事を頂き、進行もスムーズに行って頂きました。

収入は半期で見込み額（約140万円）の85%の実績をあげて頂きました。

会計につきましては、会員増がそのまま順調な会計に反映され、ほぼ予定通りの推移となっています。ご協力いただいた皆様に感謝いたします。

【下半期活動予定】

引き続き、各委員会の方針に基づき、クラブの円滑な運営と、会員相互の親睦に取り組みたいとおもいます。

委員会名 出席
委員長名 澁谷 紀子

【上半期活動実績】

1. 2013年7月～12月例会出席率（%）

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ホームクラブ	73.14	73.19	81.90	80.93	85.92	75.35
メイクアップ 後	99.61	100	100	100	100	100

会員の皆様の協力を得て、出席率100%を保持出来ています。
新入会員もホーム例会への出席が多く、大変良い傾向だと思えます。

【下半期活動予定】

このまま100%の出席率を保持したいと思います、ご協力よろしく申し上げます。

委員会名 親 睦
委員長名 中野 忠昭

【上半期活動実績】

- ◇ 新年度前に事前ミーティング（IM）開催し吉村委員長（当時）の方針発表および委員会運営、夏の家族例会について協議をおこなった。また、例会の席次に関する事項が含まれていたため当該 IM は S. A. A. と合同開催とした。
- ◇ 7月27日に恒例の「広島みなと夢花火大会花」観賞する夏の家族会を実施した。
- ◇ 8月6日に夜間例会後の懇親会（マツダスタジアムでのカープ戦観戦）を実施した。
- ◇ 11月28日実施35周年記念例会懇親会はそれぞれの役割として参加した。
- ◇ 12月25日夜間例会後の懇親会（クリスマス家族会）を実施。また企画にあたり事前に IM を実施し懇親会の運営について委員で協議をおこなった。

【下半期活動予定】

- ◇ 6月30日 夜間例会（最終例会）後の懇親会の実施。
- ◇ 新入会員があるときには歓迎会を実施する。

委員会名	プログラム
委員長名	榎崎 哲也

【上半期活動実績】

新入会員卓話

- 2013. 08. 19 松村公市 会員
- 2013. 08. 26 古旗淳一 会員

米山奨学生卓話

2013. 12. 02

経済産業大臣指定伝統工芸品 関連卓話

- 2013. 09. 09 熊野筆 熊野筆事業協同組合・常務理事 荒滝芳彦様
- 2013. 10. 21 福山琴 小川楽器製造・社長 小川賢三様
- 2013. 10. 28 宮島細工・伝統工芸士 広川和男様

企業訪問

- 2013. 12. 16 日本赤十字社 中四国ブロック血液センター（広島県赤十字血液センター）

【下半期活動予定】

新入会員卓話

- 2014. 01. 27 山野井秀樹 会員
- 2014. 02. 24 宗正 俊文 会員
- 2014. 03. 10 木下三枝子 会員
- 2014. 03. 17 大坂 隆志 会員
- 2014. 03. 24 鳥井 均城 会員

以下は予定（本人の同意要）

- 2014. 04. 14 長場 誠 会員
- 2014. 04. 21 好永 裕一 会員
- 2014. 04. 28 山本 昌弘 会員
- 2014. 05. 12 下原 千夏 会員

経済産業大臣指定伝統工芸品 関連卓話

未交渉

- 2014. 05. 19 広島仏壇

企業・職場訪問

- 2014. 02. 17 広島特別支援学校

理事・役員・委員長退任挨拶

2014. 06. 16

点鐘引継・最終夜間例会

2014. 06. 30

卓話予備日

2014. 06. 09

その他の例会日は全て通常行事が予定されております。

委員会名 SAA
委員長名 小佐古哲哉

【上半期活動実績】

例会について

1. 特にメインテーブルには留意し、空席を埋める努力をした
2. ゲスト・来客応接は親睦委員会と共に実行
3. タイムスケジュールは執行部との連携により管理
4. 食事は従来通りに提供
5. 100万ドル食事時の例会の際、2回座席指定にした

ニコニコ箱について

1. 会員皆様のご協力により、多くの記事をいただき、進行もスムーズに展開
2. 収入は140万の見込に対し、約120万弱の実績（但しチケット代70万を含む）

【下半期活動予定】

例会について

1. 上半期の活動を継続しつつ、魅力ある運営を心がける
2. 食事のメニューに関するアンケート調査の実行を検討する
3. 引き続き100万ドル食事の例会は座席指定を実施する

ニコニコ箱について

事業計画の達成を念頭に継続して取り組む

委員会名	会 計
委員長名	徳見 泰司

【上半期活動実績】

理事役員会にて、毎月の一般会計収支、ニコニコ箱会計収支の報告を行いました。上半期の予算、実績を比べてみますと、ほぼ予定通りの推移となっております。ニコニコ箱においては会員の皆さんからの出宝が多く会計担当として大変に良いことと思っております。

別紙の予算実績対比表を参照して下さい。(2頁)

【下半期活動予定】

下半期も収入、支出の内容をチェックし、年度末に会計報告を行います。

委員会名 長期プロジェクト検討委員会
委員長名 赤羽 克秀（代理：城本健司）

【上半期活動実績】

ロータリアンとしての様々な活動の内容や意義を理解するとともに、広く社会にも我々の活動を理解して頂く為に、ロータリーを良く「知り」、判りやすく「伝える」ことを目指して下記の事業を進めております。

①エコドリーム運動

当ロータリークラブのオリジナルな活動であるエコドリーム運動を継続中。
今後は、外部団体との連携も検討しながら、如何にパワーアップしていくかが課題。

②研修セミナー

ロータリー並びにロータリーの活動をよく「知り」、判りやすく「伝える」上で重要な位置づけとして、研修セミナーを前半2回行いました。
全参加者が発言できるテーマ及びスタイルで行い、今後ボランティア活動等で具体的に実践する機会も期待できる。

③「ロータリーの友」の内容に関するディスカッションを月一回程度行っている。

【下半期活動予定】

①エコドリーム運動

外部団体との連携も検討しながら、更にパワーアップして継続していきたい。

②次世代奉仕との共同で、特別支援学校のサポートと出前講座を行っていきたい。

③国際奉仕活動として、カンボジア医療支援をサポートしていく。

④新世代奉仕及び社会奉仕との共同で、献血運動を行っていきたい。また、その活動内容を新聞・ラジオ等でPRしていきたい。

⑤研修セミナー

後半2回の研修セミナーを予定しており、引き続きできるだけ参加者が発言できるテーマ及びスタイルで行いたい。

⑥引き続き「ロータリーの友」の内容に関するディスカッションを月一回程度行いたい。

委員会名 国際交流基金特別委員会

委員長名 土肥 博雄

【上半期活動実績】

国際交流基金は現在1000万円保有している。クラブとして国際交流への援助を行うこととなっている。運営は運用利益をもって充てることになっている。
残念ながら、前半期は基金に関わる案件が無かった為活動できていない。

【下半期活動予定】

于運用益も少なく、大きな活動は出来ないが、下半期には委員会を開催し、皆で情報の共有を図る。